

都市再生整備計画 フォローアップ報告書
桑折中央地区

平成27年3月

福島県桑折町

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる 確定値	計測時期	フォローアップ時 点での達成 度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある 場合や改善が見られない場合等		総合所見	
				評価値	見込み・確定 の別	目標達成度	1年以内の 達成見込み				理由	改善策の方向性		
指標1	桑折町交流人口 (桑折御蔵の入場者数)	人/年	8,749	10,000	5,854	確定 見込み ●	×	あり なし ●	5,470	H27年2月	×	通常の人口減少に加え、東日本大震災及び原発事故災害の影響が大きいため。 <input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	平成21年度から徐々に入場者数は減少しているが、蚕糸跡地における「桑折駅前災害公営住宅整備事業」の着工を皮切りに、各種事業が進み交流人口の増加を推進すると想定する。	
指標2	暮らしの満足度 (日常生活における 買い物対策の満足度)	%	35.0	50.0	29.9	確定 見込み ●	×	あり なし ●	31.2	H27年2月	×	-	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	「各種道路事業による交通アクセス環境の改善」や「JR桑折駅北ポケットパークの整備や旧伊達郡役所周辺整備等による歩行環境の向上」が買い物 の利便性向上に寄与している。
指標3	まちづくり活動	イベント 数	7	10	6	確定 見込み ●	×	あり なし ●	6	H27年2月	×	市街地の中心拠点 である蚕糸跡地に おける各種事業が 進行中であるため。 <input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	「JR桑折駅北ポケットパーク」や「旧伊達郡役所周辺整備」等により交流の場を創出したが、さらに、蚕糸跡地の交流施設との連携など、各種イベントのタイアップの展開等が必要である。	
指標4	-					確定 見込み		あり なし		H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる		
指標5	-					確定 見込み		あり なし		H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる		

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる 確定値	計測時期	フォローアップ時 点での達成 度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある 場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定 の別	達成度	1年以内の 達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の 数値指標1	生活道路の整備状況 の満足度	%	43.0	44.9	確定 見込み ●			38.8	H27年2月			各種道路事業を実施した桑折中央地区における140名の各町内会班長を対象とした簡易アンケート調査による評価値の見込みが高い値であった。 <input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	各種道路事業により交通アクセス環境は改善しているが、引き続き、狭隘道路の改善など各種道路事業を実施し、相乗効果を発揮することが必要である。
その他の 数値指標2	-				確定 見込み				H 年 月			<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の 数値指標3	-				確定 見込み				H 年 月			<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
<ul style="list-style-type: none"> ・成果を持続させるために 行う方策 	<ul style="list-style-type: none"> 各種施設へのアクセス性向上や、街なかの各路線の狭隘道路などの改善 ・各種道路事業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・桑折駅前災害公営住宅整備事業における道路整備を実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・公営住宅整備と共に道路の整備が進んだことにより、復興に向けた実感・機運が高まった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各路線の利用状況等を踏まえ、整備優先度を明らかにした上で、ハード面による各路線改良等を進めるとともに、交通安全教室などソフト面の活動についても検討をしていく。
<p>改善策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策 	<ul style="list-style-type: none"> 蚕糸跡地の有効活用 ・「公園事業(蚕糸跡地)」の実施 ・「地域生活基盤施設 福島蚕糸官舎跡地広場(蚕糸跡地)」の実施 ・「宅地分譲」の実施 ・「地域交流センター」の設置 	<ul style="list-style-type: none"> ・市街地の中心拠点である蚕糸跡地において、東日本震災及び原発事故災害からの復旧復興として、町の発展に資する新たな住居等の拠点づくりである「桑折駅前災害公営住宅整備事業」が着工した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・蚕糸跡地に計画されている各種事業の中において、町民の生活の基盤となる住居づくり実施され、復興に向けた実感・機運が高まった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、「公園事業」や「福島蚕糸官舎跡地広場」「地域交流センター」を早期実現させ、中心拠点としての魅力を高め、地域の活性化を目指す。
	<ul style="list-style-type: none"> 定住人口の維持・増加 ・低未利用地を活用した宅地供給 ・桑折駅周辺への駐車場の確保 ・まちづくりに対する意識の醸成を促すワークショップ等の開催 ・町の魅力である歴史・文化を継承する語り部活動の支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民主導のもと、「桑折駅前ロータリー」や「駅北ポケットパーク」及び「桑折停車場線」において、イルミネーションの点灯を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・街なかに賑わいを創出するとともに、まちづくりに対する町民の意識の醸成に繋がっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「中心拠点である蚕糸跡地」や「旧伊達郡役所」など、町内の各種施設同士で連携を図り、町の魅力向上に向け相乗効果を創出させる。 ・また、住民との協働による歴史・文化の継承や各種イベントの開催等について検討をしていく。

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項
—			